



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社  
 コード番号 2108 URL <http://www.nitten.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中村 憲治  
 (氏名) 小島 洋司

TEL 03-6414-5522

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	42,245	0.8	1,304	35.9	1,563	33.7	973	38.4
27年3月期第3四半期	41,896	0.0	959	200.4	1,169	135.3	702	157.4

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 4,429百万円 (11.8%) 27年3月期第3四半期 3,960百万円 (50.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	6.81	—
27年3月期第3四半期	4.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	110,157	68,801	62.5	481.10
27年3月期	94,322	65,049	69.0	455.45

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 68,801百万円 27年3月期 65,049百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,100	△1.0	1,660	△20.5	1,800	△21.0	1,090	△21.9	7.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	153,256,428 株	27年3月期	153,256,428 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	10,247,686 株	27年3月期	10,431,474 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	142,915,047 株	27年3月期3Q	142,708,598 株
----------	---------------	----------	---------------

(注)自己株式には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(従業員持株ESOP信託口)の所有する当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
( 1 ) 経営成績に関する説明	2
( 2 ) 財政状態に関する説明	2
( 3 ) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
( 1 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
( 2 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
( 3 ) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
( 継続企業の前提に関する注記 )	8
( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )	8
( セグメント情報等 )	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日~平成27年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られ、緩やかな回復基調が続いておりますが、中国経済の減速や新興国の景気の下振れなどの不安要素もあり、先行き不透明な状況が続いております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好に加え、安価な輸入加糖調製品や高甘味度人工甘味料の増加などから砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は、ほぼ前年同期並の42,245百万円となり、主に砂糖事業および食品事業の増益により、経常利益は前年同期比33.7%増の1,563百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比38.4%増の973百万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

## &lt;砂糖事業&gt;

砂糖セグメントの売上高は、ビート糖の生産増加に伴う原料糖の販売増により、前年同期比1.6%増の30,190百万円となり、セグメント利益はビート糖の製造コスト減少により、前年同期比84.2%増の311百万円となりました。

## &lt;食品事業&gt;

食品セグメントの売上高は、イーストおよびオリゴ糖の販売数量増加等により、前年同期比11.4%増の1,990百万円となり、セグメント利益はイーストの損益改善もあり、前年同期比169.8%増の225百万円となりました。

## &lt;飼料事業&gt;

飼料セグメントの売上高は、配合飼料の販売量減少と販売価格下落により、前年同期比3.9%減の6,252百万円となり、セグメント利益は前年同期比48.7%減の47百万円となりました。

## &lt;農業資材事業&gt;

農業資材セグメントの売上高は、農業用機械等の売上増加により、前年同期比4.7%増の1,817百万円となり、セグメント利益は12百万円(前年同期は65百万円のセグメント損失)となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

不動産セグメントの売上高は、前年同期比1.6%増の1,011百万円となり、セグメント利益は前年同期比1.9%増の650百万円となりました。

## &lt;その他&gt;

その他のセグメントの売上高は、石油類の販売価格下落により前年同期比14.8%減の982百万円となりましたが、貨物輸送等が好調だったため、セグメント利益は前年同期比65.6%増の124百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比15,834百万円増の110,157百万円で、このうち流動資産は、主にたな卸資産の増加により前連結会計年度末比10,852百万円増の56,622百万円となり、固定資産は、主に投資有価証券の時価の上昇により前連結会計年度末比4,981百万円増の53,534百万円となりました。

一方、負債の合計は、前連結会計年度末比12,082百万円増の41,355百万円で、このうち流動負債は、主に短期借入金の増加により前連結会計年度末比10,579百万円増の26,984百万円となり、固定負債は、主にその他に含まれる繰延税金負債の増加により前連結会計年度末比1,503百万円増の14,371百万円となりました。

純資産は、主にその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末比3,752百万円増の68,801百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)及び流動負債(その他)として繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,627	4,034
受取手形及び売掛金	7,370	5,084
有価証券	6,500	8,500
商品及び製品	22,381	18,906
仕掛品	1,972	3,948
原材料及び貯蔵品	2,756	9,582
その他	1,162	6,567
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	45,769	56,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,133	11,239
その他(純額)	12,439	12,039
有形固定資産合計	23,572	23,278
無形固定資産		
	216	150
投資その他の資産		
投資有価証券	23,689	28,762
退職給付に係る資産	923	1,003
その他	155	347
貸倒引当金	△6	△7
投資その他の資産合計	24,763	30,105
固定資産合計	48,552	53,534
資産合計	94,322	110,157

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085	3,895
短期借入金	9,798	13,300
未払法人税等	250	274
その他	5,270	9,514
流動負債合計	16,405	26,984
固定負債		
長期借入金	331	333
役員退職慰労引当金	16	21
退職給付に係る負債	5,013	4,971
その他	7,506	9,044
固定負債合計	12,868	14,371
負債合計	29,273	41,355
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,404	8,404
利益剰余金	39,940	40,197
自己株式	△2,192	△2,153
株主資本合計	54,432	54,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,562	13,978
繰延ヘッジ損益	0	△1
退職給付に係る調整累計額	54	96
その他の包括利益累計額合計	10,617	14,073
純資産合計	65,049	68,801
負債純資産合計	94,322	110,157

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	41,896	42,245
売上原価	30,989	30,978
売上総利益	10,907	11,267
販売費及び一般管理費		
販売費	7,841	7,845
一般管理費	2,105	2,117
販売費及び一般管理費合計	9,947	9,962
営業利益	959	1,304
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	279	323
持分法による投資利益	24	38
その他	60	49
営業外収益合計	372	420
営業外費用		
支払利息	74	72
固定資産処分損	69	65
その他	18	23
営業外費用合計	162	161
経常利益	1,169	1,563
特別利益		
保険差益	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産処分損	60	42
その他	0	-
特別損失合計	61	42
税金等調整前四半期純利益	1,109	1,520
法人税等	406	547
四半期純利益	702	973
親会社株主に帰属する四半期純利益	702	973



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	702	973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,200	3,416
繰延ヘッジ損益	1	△1
退職給付に係る調整額	55	41
その他の包括利益合計	3,257	3,456
四半期包括利益	3,960	4,429
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,960	4,429
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,718	1,786	6,506	1,735	996	40,743	1,153	41,896
セグメント間の内部 売上高又は振替高	113	19	8	22	88	252	5,871	6,123
計	29,832	1,806	6,514	1,758	1,084	40,995	7,024	48,020
セグメント利益 又は損失( )	168	83	92	65	638	917	75	993

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	917
「その他」の区分の利益又は損失( )	75
セグメント間取引消去	28
その他の調整額	5
四半期連結損益計算書の営業利益	959

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	30,190	1,990	6,252	1,817	1,011	41,263	982	42,245
セグメント間の内部 売上高又は振替高	131	23	9	59	85	309	5,751	6,061
計	30,322	2,013	6,262	1,877	1,097	41,572	6,734	48,306
セグメント利益 又は損失( )	311	225	47	12	650	1,246	124	1,371

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,246
「その他」の区分の利益又は損失( )	124
セグメント間取引消去	68
その他の調整額	1
四半期連結損益計算書の営業利益	1,304